

学会として専門医・ 認定医の定数枠を 設定することの是非	賛成の場合
未定	
	理事会等及び将来計画特別委員会等で、現在検討しておりますが、 未だ結論を出すにいたっておりません。
反対	
反対	
反対	
保留	現在、腎臓専門医制度委員会において検討中であり、最終決定に 至っておりません。
反対	
反対	
反対	
反対	

No.	学 会 名	設立年	代表者名	法人格	住 所	TEL	FAX
32	日本胸部外科学会	1948	小林 敏一	特殊非営利 活動法人 申請中	〒112-0004 文京区後楽2-3-27 テラル行楽ビル1F	03-3812-4253	03-3816-4560
33	日本呼吸器外科学会	1984	吉村博邦	無	〒602-0858 京都市上京区寺町通広小路東桜町59 ヴァンタリゼ荒神口1F-D	075-254-0545	075-254-0546
34	日本心臓血管外科学会	1975	北村 惣一郎	特殊非営利活 動法人申請中	〒113-0033 文京区本郷2-26-9 鈴木ビル6F	03-5842-2301	03-5842-2302
35	日本小児外科学会	1964	山崎洋次	無	〒113-8622 文京区本駒込5-16-9 (財)日本学会事務センター内	03-5814-5801	03-5814-5820
36	日本小児神経学会	1961	飯沼 一宇	無	〒182-0058 新宿区若松町6-13 達和堂ビル2F	03-3351-4125	03-3351-4067
37	日本心身医学会	1959	久保木富房	有	〒167-0051 杉並区荻窪5-27-8 第一荻窪ビル7F	03-3398-8030	03-3398-8031
38	日本大腸肛門病学会	1940	小平 進	無	〒143-8541 大田区大森西6-11-1 東邦大学医学部外科学講座(大森) 一般・消化器外科内	03-3762-4151 (3761)	03-3766-7121
39	日本リウマチ学会	1962	越智隆弘	有限責任 中間法人	〒105-0001 港区虎ノ門1-1-24 第1オカモトヤビル9F	03-5251-5353	03-5251-5354
40	日本消化器内視鏡学会	1959	丹羽寛文	社団法人	〒101-0052 千代田区神田小川町3-22 タイムビル2F	03-3291-4111	03-3291-5568
41	日本周産期・新生児医学会	1965	佐藤 章	中間法人	〒143-8541 大田区大森西6-11-1 東邦大学医学部新生児学教室内	03-3762-0841	03-3762-0842
42	日本気管食道科学会	1949	幕内博康	無	〒112-0004 文京区後楽2-3-10 白王ビル5F	03-3818-3030	03-3815-2810
44	日本超音波医学会	1987	跡見 裕	社団法人	〒113-0033 文京区本郷3-13-1 クロセピア本郷3F	03-3813-5540	03-3816-7644
46	日本人類遺伝学会	1956	新川 昭夫	無	〒852-8102 長崎市坂本1-12-4 長崎大学医学部原研遺伝	0958-49-7118	0958-49-7121
47	日本温泉気候物理医学会	1935	伊藤幸治	無	〒103-0028 中央区八重洲1-5-20 石塚八重洲ビル7F	03-3517-1180	03-3517-1180
48	日本集中治療医学会	1974	前川剛志	無	〒113-0033 文京区本郷3-32-6 ハイヴ本郷3F	03-3815-0589	03-3815-0585
49	日本輸血学会	1952	高松純樹	無	〒150-0012 渋谷区広尾4-1-31 東京都赤十字血液センター内	03-5485-6020	03-5486-3111
50	日本東洋医学会	1977	石橋 晃	社団法人	〒103-0027 中央区日本橋2-2-20 日本橋仲通りビル	03-3274-5060	03-3274-4795
51	日本臨床薬理学会	1980	中野重行	無	〒113-0032 文京区弥生2-4-16 学会センタービル	03-3815-1761	03-3815-1762
52	日本産産衛生学会	1972	藤木幸雄	無	〒160-0022 新宿区新宿1-29-8 公衛ビル 専門医制度事務局 〒807-8555 北九州市八幡西区医生ヶ丘1-1 産産医科大学内	03-3356-1536 093-603-0356	03-5362-3746 093-603-0356

e-mail	HPアドレス	ご担当者	記入年月	総会員数 (名)	正会員数 (名)	その他会 員数(名)	医師の 割合
jats-adm@umin.ac.jp	http://www.jpats.org/	折原正典	2003.12	8,860	8,662	198	100%
jacs@gold.ocn.ne.jp	http://www.jacsurg.gr.jp	安元公正	2003.11	3,386	3,293	93	98.8%
cus-oas@umin.ac.jp	http://www.jscvs.umin.ac.jp/	塩見信隆	2003.12	3,781	3,687	94	98%
office@jsps.gr.jp	http://www.jsps.gr.jp/	村上 聡	2003.12	2,898	2,804	94	100%
childneuro@nifty.com	http://www.yo.rim.ro.jp/~jscn/	桃井真里子	2003.12	3,350	3,127	223	97.1%
shinshin@japan.interq.or.jp	http://www.interq.or.jp/japan/shinshin/	二宮茂男	2003.12	3,625	3,522	103	81%
jscp@coloproctology.gr.jp	http://www.coloproctology.gr.jp	笹瀬時枝	2003.12	6,311	6,143	158	97.3%
gakkaime@ryumachi-jp.com	http://www.ryumachi-jp.com	伊藤志郎	2003.12	8,768	8,535	233	97.5%
info@jges.or.jp	http://www.jges.net	程塚英世	2004.2	29,332	29,178	154	99.5%
jspnm@interlink.or.jp	http://plaza.umin.ac.jp/~neonat/	布施養善	2003.12	5,220	5,220		98%
kishoku@hi-ho.ne.jp	http://www.kishoku.gr.jp/	福田宏之	2003.11	3,349	3,229	120	96%
office@jsum.or.jp	http://www.soc.nii.ac.jp/jsum/	永見哲男	2003.12	13,512	8,574	4,951	56%
niikawa@net.nagasaki-u.ac.jp	http://www6.plala.or.jp/jshg/	福岡義光	2004.1	2,446	2,314	132	80%
info@onki.jp	http://www.onki.jp	田中道子	2003.12	1,623	1,458	165	88%
office@jsicm.org	http://www.jsicm.org/	平澤博之 関 貴子	2003.12	5,532	4,162	1,370	75%
jun-arita@tokyo.bc.jrc.or.jp	http://www.yuketsu.gr.jp	有田準一	2003.12	3,500	3,434	66	21%
kawaguchi@jsom.or.jp	http://www.jsom.or.jp	川口龍哉	2003.11	8,614	8,247	367	81.7%
clinphar@jade.dti.ne.jp	http://www.jade.dti.ne.jp/~clinphar/	川口 武	2003.12	2,165	2,116	49	41.3%
sanei.fukazawa@nifty.ne.jp	http://member.nifty.ne.jp/jsch/index.html	東 敏昭	2003.12	7,541	7,192	349	53%
uchiba-y@med.uoeh-u.ac.jp							

No.	専門医・認定医制度の運営機関	専門医・認定医呼称	制度発足 年月日	初認定 年月日	制度改正 年月日
32	3学会構成心臓血管外科専門医認定機構	心臓血管外科専門医	1981.4.1	2003.12.3	2002.1.1
	呼吸器外科専門医合同委員会	呼吸器外科専門医	1988.6.10	2003.12.1	2002.1.1
33	専門医制度委員会 専門医資格認定委員会 施設認定委員会	日本呼吸器外科学会専門医	1988.6.10	1989.10.10	
34	3学会構成心臓血管外科専門医認定機構	心臓血管外科専門医	1981.4.1	2003.12.3	2002.1.1
35	日本小児外科学会専門医制度委員会 (専門医認定委員会及び施設認定委員会)	小児外科専門医	2002.1.1	2002.10.1	2003.5.27
		日本小児外科学会認定医	1979.5.18		
36	日本小児神経学会専門医委員会	小児神経科専門医	1991.6.1	1992.6.10	2001.6.8
37	日本心身医学会 認定医制度委員会	心身医学科認定医	1985.6.20	1986.6.20	
38	日本大腸肛門病学会 専門医制度委員会	日本大腸肛門病学会専門医	1989.11.21	1990.7.6	2002.10.3
39	専門医制度委員会 専門医資格認定委員会	リウマチ専門医	1987.11	1989.2.1	2003.5.6
40	専門医制度審議会	日本消化器内視鏡学会認定専門医 日本消化器内視鏡学会認定医	1980.6.1	1981.12.1	2003.6.1
41	専門医制度委員会	未定	2004.4.1	2007.10予定	
42	認定医制度委員会	日本気管食道科学会認定医	1988.9.1	1988.11.10	1997.10.2
44	日本超音波医学会 認定超音波専門医制度委員会	超音波専門医	1990.2.9	1990.10.1	1998.7.1
46	臨床遺伝専門医制度委員会	臨床遺伝専門医	1991.4.1	1991.10.1	2002.4.1
47	日本温泉気候物理医学会認定委員会	日本温泉気候物理医学会認定医	1989.4.27	1990.4.13	1997.5.16
48	専門医制度委員会	集中治療専門医	1987.4.1	1989.2.4	
49	日本輸血学会認定医制度審議会	日本輸血学会認定医	1991.4.10	1992.1.21	1997.6.1
50	専門医制度委員会	日本東洋医学会認定専門医	1989.5.27	1990.4.1	
51	日本臨床薬理学会認定医認定委員会	日本臨床薬理学会認定医	1991.10.24	1993.1.1	2002.12.10
52	専門医制度委員会	日本産科衛生学会専門医	1992.4.1	1994.3	2000.4.1
		日本産科衛生学会指導医		1993.2	

専 門 医				認 定 医			
専門医数 (名)	その内過渡的 措置による実 際の認定数 (名)	過渡的措置の詳細	過渡的措置認定時、 不足分の追加研修・ 試験	認定医数 (名)	その内過渡的 措置による実 際の認定数 (名)	過渡的措置の詳細	過渡的措置認定時、不足分 の追加研修・ 試験
39	1,370	日本心臓血管外科学会国際会員は業務及び手術経験による書類審査後試験実施。日本胸部外科学会認定医からは業務及び手術経験による書類審査、指導医からは申請のみ。	有				
42	730	日本胸部外科学会指導医・日本呼吸器外科学会専門医は申請のみ。日本胸部外科学会認定医からは業務及び手術経験による書類審査。	有				
428	381	評議員被選出資格を有すると選定された者が条件	無				
39	1,370	日本心臓血管外科学会国際会員は書類審査後試験実施。日本胸部外科学会認定医からは書類審査。日本胸部外科学会指導医は申請のみ。	有				
208				256		認定医制度が専門医制度への移行時には資格内容(研修年数など)に変更がないため、名称変更のみで追加研修、試験は実施せず。	
974		筆記試験のかわりに5年間に診療した患者40名分のリストの提出による、書類審査で初回認定を行った。	無				無
				701	298		無
1,521	1,050	昭和58年以前の国試合格者で会員歴8年以上、専門医修練カリキュラムに準じた診療実績、専門医申請に準じた業績を必要とする(H14年にて終了)	無				
3,075	109			3,078	109		無
3,895	0			12,673	0		
0	0			0	0		
				1,707	1,234	書類審査のみで、試験を受けなくて良い。	無
1,409	799	学会活動歴、研究(論文、発表)業績、診療実績を書類審査	有				
496	242	臨床経験、論文業績、症例報告、学会員歴により評価	無	0			
				167	104	温泉療法医歴3年以上、学会研究実績のある者	無
697			無				
				247	114	学会評議員である医師で申請し審査合格した者	
3,512		臨床報告	無				
			無	242	219		無
337	173		無	230	173		無

No.	臨床カリキュラム						研修施設関係				
	臨床研修カリキュラムの明示	具体的到達目標の明示 基礎的知識に関するもの	実地臨床での検査、診断、処置に関する理解	実地臨床での検査、処置、手術などの技術研修	医の倫理に基づく診療行動の習慣づけ	生涯教育の習慣づけ	指導者の資格基準	研修施設認定委員会	有の場合	臨床研修施設認定基準	施設認定更新の期限
32	有	有	有	有	有	有	有	有		有	有
	有	有	有	有	有	有	有	有		有	有
33	有	有	有	有	無	有	無	有	施設認定委員会	有	有
34	有	有	有	有	有	有	有	有		有	有
35	有	有	有	有	無	無	有	有	施設認定委員会	有	有
36 (改訂中)	有	有	有	有	有	有	有	無		有	有
37	無						有	有	認定医制度委員会	有	無
38	有	有	有	有	無	無	有	有	専門医制度委員会	有	有
39	有	有	有	有	有	無	有	有	教育施設認定委員会	有	有
40	有	有	有	有	有	無	有	有	指導施設認定委員会	有	有
41	有	有	有	有	有	有	有	有		有	有
42	有	有	有	有	無	無	無	無		無	無
44	有	有	有	有	有	有	有	無	専門医制度委員会にて審査を行っており、独立委員会は設けていない。	無	有
46	有	有	有	有	有	有	有	有	臨床遺伝専門医制度	有	有
47	有	有	有	有	無	無	有	有	認定委員会	有	有
48	無						有	有	専門医審査委員会	有	有
49	無	有	有	無	無	有	有	有	施設認定委員会	有	有
50	有						有	有	研修委員会	有	有
51	有	有	有	無	有	有	有	有	認定医認定委員会	有	有
52	有	無	無	無	無	無	有	無		無	無

			受 験 資 格 ・ 認 定 方 法									
有の場合 (年)	更新されな かった施設の数	診療業務、研 修体制につい ての年次報告	受験に必 要な資格	研修年数 (年)	このうち認定 施設での臨床 研修年数(年)	必要会員 歴(年)	研修開始 届け	研修修了 の確認	研修施設 長の捺印	研修実績の 調査確認	有の場合	
											書類審査	実施調査
5		不要	有	7	3	3		要	要	有	○	
5		不要	有	7	3	3		要	要	有	○	
3			有	10	10	10		実施修練 了証明書	要	症例抄録		
5		不要	有	7	3	3		要	要	有	○	
5	7	要	有	3	3	3	不要	不要	要	無		
		不要	有	5	5	5	不要	不要	不要	無		
		不要	無	3	3	3	不要	要	要	有	○	
5	75	不要	有	6	6	5	不要	要	要	有	○	
3	12	不要	有	5	3	5	不要	要	要	有	○	
3	49	要	有	5	5	5	不要	要	要	有	○	
5		要	有	3	3	3	要	要	要	有		
			無			5	不要	不要	要	無		
5	73	不要	有	5	5	5	不要	要	要	有		
5		不要	有	3	3	3	要	要	要	有	○	○ (全体)
5	5	不要	有	6	2	6	不要	要	不要	有	○	
5	21	不要	有	5	5	5	不要	不要	要	無		
5		不要	無	2	2	5	不要	要	不要	有	○	
5		要	有	3	3	5	詳細検討中	詳細検討中	詳細検討中	詳細検討中	詳細検討中	詳細検討中
5	13	不要	無	3	3	3	不要	要	不要	無		
		不要	有	概ね2年に 相当。定義 していない			要	要	不要	有		

	受 験 資 格 ・ 認 定 方 法											
	研修の具体的達成度の評価	筆記試験	口頭試験	実技試験	試験委員会	採点基準	試験実施前の合否判定基準	有の場合		不正申請・不正行為に対する取り決め	受験料 (円)	認定料 (円)
								最低点	人数			
32	無	有	有	無	有	有	有	平均点-NXSD		無	50,000	50,000
	無	有	無	無	有			80%前後		無	50,000	50,000
33	有	有	有	無	有	有	無			有	50,000	50,000
34	無	有	有	無	有	有	有	平均点-NXSD		無	50,000	50,000
35	無	有	無	無	無	無	無			有	25,000	30,000
36	有	有	無	無	有	有	有	60		有	40,000	20,000
37	無	有	有	有	有	有	無			有	20,000	30,000
38	有	無	有	無	無	有	無			有	10,000	40,000
39	無	有	無	無	有	有	有	60		有	30,000	20,000 (登録料)
40	無	有	無	無	有	有	有	60		有	15,000	20,000
41	有	有	有	無	有	有	有	未定	未定	有	未定	未定
42	無	有	無	無	有	有	無			無	10,000	30,000
44	有	有	無	無	有	有	有	60		有	20,000	20,000
46	有	有	有	有	有	有	有	60		有	30,000	10,000
47	有	有	無	無	有	有	有	60		無	10,000	30,000
48	無	有	無	無	有	有	有	60		無	40,000	30,000
49	無	有	有	有	有	有	有	60		無	40,000	20,000
50	詳細検討中	有	有	無	有	検討中	検討中			検討中	5,000	50,000
51	有	有	有	無	有	有	有	60		有	20,000	30,000
52	有	有	有	有	有	有	有	60	1	有	20,000	30,000

認定更新関係						
更新年数 (年)	取得単位 制度	有の場合	学会出席等 において本人 確認の方法	有の場合	診療実績 の評価	有の場合
5	有	関連学会参加、セミナー参加、学会発表、論文、座長などで5年間で10単位以上。	有	参加証の提出を義務付けている。	無	
5	有	学会参加、セミナー参加、学会発表、論文、座長などで5年間で10単位以上	有	参加証の提出を義務付けている。	無	
10	有	別紙2参照	有	参加証のコピーにて確認。	有	専門医勤務証明書に代えて提出していただき、確認しております。 (別紙2参照)
5	有	学会参加、セミナー参加、学会発表、論文、座長などで5年間で10単位以上	有	参加証の提出を義務付けている。	無	
5	有	学会参加	有	ネームカードコピー、プログラム、抄録等を提出	無	
5	有	5年間に50単位以上	有	学会参加費の領収書または名札のコピー、参加証、受講証のコピーを証拠書類として提出する。	無	
5	有		無		無	
5	有	研修実績評価リストによる取得単位の総合単位数	有	学会出席は出席証明書、参加証、ネームカードのコピーなどの出席を証明するものを添付。 論文は掲載誌のコピー、学会発表はプログラム、抄録集のコピーを添付。	有	過去5年間の1年毎の診療件数を診療科目(学会の定める疾患)ごとに記載
5	有	学会学術集会ほか教育研修、業績発表等に単位を設定。	無	本人の良心による自主管理	有	履歴書、診療実績書
5	有	学会出席、セミナー出席、講演、論文	有	ネームカード、参加証、受講証等のコピー添付		
5	有		有	学会の発行する参加証あるいは印のある参加記録簿の提出。	有	受持ち患者名、疾患名などを記入した診療記録簿
5	有	本学会主催の学会、認定医大会への参加	有	所属・氏名を自署した参加票を提出する。	無	
5	有	学会発表、出席等による単位	有	ICカードに記載されている顔写真との照合	無	自己申告のみ
5	有	学会・セミナー出席、論文掲載、遠伝医療の実践	有	出席証明書の添付	有	適切な遠伝医療の実践例(症例報告)を報告することにより確認する。(リスト15症例、詳細な記述3例)
5	有	学会出席、研修会修了、学会発表、論文発表等	無		無	
5	有	学会出席、学会発表、学術論文	有	学会出席証明は出席証明書をもって行う。	無	
5	有	学会参加、研究発表等	有	学会参加証のコピーの提出	無	
5	有	学会主催の総会、講習会	検討中		検討中	
5	有	学会・講習会出席、発表等	有	学会出席時に出席証明証を手渡し、証明証は本人記入の上、学会と本人で保管	無	
5	無		有	参加証の写し及び発表演題のコピーを提出する。	無	

No.	認 定 更 新 関 係										筆記試験	口頭試験	実技試験
	過去3年間の更新申請者数と認可者数												
		H13申請者数	認可者数	許可率	H14申請者数	認可者数	許可率	H15申請者数	認可者数	許可率			
32											無	無	無
33		16	16	100.0%	30	30	100.0%	26	26	100.0%	無	無	無
34											無	無	無
35		25	24	96.0%	76	74	97.4%	75	75	100.0%	無	無	無
36		147	147	100.0%	353	353	100.0%	187	187	100.0%	無	無	無
37		371	363	97.8%	98	94	95.9%	65	61	93.8%	無	無	無
38		375	375	100.0%	172	171	99.4%	167	167	100.0%	無	無	無
39		240	212	88.3%	807	641	79.4%	718			無	無	無
40		352	292	83.0%	409	372	91.0%	907	817	90.1%	無	無	無
41													
42		171	171	100.0%	220	220	100.0%	434	434	100.0%	無	無	無
44		203	178	87.7%	198	175	88.4%	304	282	92.8%	無	無	無
46													
47		21	21	100.0%	10	10	100.0%	13	13	100.0%	有	無	無
48		90	88	97.8%	67	66	98.5%				無	無	無
49		9	9	100.0%	72	72	100.0%	31	31	100.0%	無	無	無
50		553	553	100.0%	107	107	100.0%	178	178	100.0%	無	無	無
51		83	83	100.0%	72	71	98.6%				無	無	無
52		3	3	100.0%	4	4	100.0%	5	5	100.0%	無	無	無

認 定 更 新 関 係												
更新申請 費用(円)	認定料 (円)	年齢による更 新免除制	過去3年間の認定試験の状況									
				H13受験者数	合格者数	合格率	H14受験者数	合格者数	合格率	H15受験者数	合格者数	合格率
未定										54	39	72.2%
未定										52	42	80.8%
50,000		無		15	15	100.0%	19	19	100.0%	12	12	100.0%
未定		無								54	39	72.2%
5,000	15,000	無		58	37	63.8%	64	39	60.9%	56	35	62.5%
20,000	20,000	無		25	24	96.0%	23	23	100.0%	16	15	93.8%
5,000	30,000	有		41	36	87.8%	52	45	86.5%	36	33	91.7%
10,000		無		64	62	96.9%	75	75	100.0%	68	64	94.1%
	10,000 (更新料)	無		102	102	100.0%	127	127	100.0%	145		
	10,000	有		659	625	94.8%	766	747	97.5%	787	758	96.3%
		無										
10,000	10,000	有										
10,000		有		55	50	90.9%	78	64	82.1%	59	52	88.1%
10,000		有		28	28	100.0%	31	26	83.9%	38	32	84.2%
20,000		有		5	5	100.0%	10	10	100.0%	10	10	100.0%
20,000		有		1	1	100.0%	1	1	100.0%			
10,000	10,000	無		14	14	100.0%	11	11	100.0%	21		
5,000	30,000	有		21	19	90.5%	37	31	83.8%	40	36	90.0%
10,000		無		3	2	66.7%	4	3	75.0%	8	8	100.0%
20,000		無		24	21	87.5%	27	26	96.3%	19	17	89.5%

No.	情報公開				専門医・認定医取り消し制度の有無	有の場合
	ホームページの有、無	専門医・認定医制度の内容の公開	会員名簿の公開	専門医・認定医名簿の公開		
32	有	有	有	有	有	専門医認定機構としては検討中であるが、各学会の法人化定款内に除名の規定がある。法人化学会が認定する専門医制度であるので、除名となれば当然専門医資格も取り消される。
	有	有	有	有	有	各学会の法人化定款内に除名の規定がある。法人化学会が認定する専門医制度であるので、除名となれば当然専門医資格も取り消される。
33	有	HP上	HP上	HP上	有	
34	有	有	有	有	有	専門医認定機構としては検討中であるが、各学会の法人化定款内に除名の規定がある。法人化学会が認定する専門医制度であるので、除名となれば当然専門医資格も取り消される。
35	有	HP上 その他	HP上	HP上 その他	有	・会員資格を喪失したとき。 ・専門医として不適当と認められたとき。 ・申請書に虚偽の認められたとき。
36	有	その他	その他	その他	有	認定期間中であっても、学会を退会した場合と、専門医としてふさわしくない行為があったと認められた場合は、専門医の資格を取り消される。
37	有	その他	その他	その他	有	認定医としてふさわしくない診療行為が認められた場合には、認定医制度委員会の審議を経て、理事会において認定医の資格を取り消すことがある。 本学会を退会した場合には、認定医を取り消す。
38	有	HP上 その他	無	その他	有	1.専門医としての資格を辞退したとき。 2.本学会員としての資格を失ったとき。 3.申請書に虚偽が認められたとき。 4.更新を受けないとき。 5.その他、専門医として不適当と認められたとき。
39	有	有	無	有	有	規定、取得単位不足
40	有	HP上	HP上	HP上	有	・更新を受けないとき。 ・会員としての資格を喪失したとき。 ・正当な理由を付けて資格を辞退したとき。 ・専門医として不適当と認められたものに対して、資格認定委員会、審議会および理事会の議決によって認定取り消しとなったとき。
41	有	有	その他	有	有	申請に虚偽が認められた場合、取り消しと5年間再申請ができない。
42	有	その他	無	HP上	有	1.学会員資格の喪失 2.所定期間内に更新手続きを行わなかった場合。 3.本制度の主旨に著しく反すると認められる行為があった場合。
44	有	HP上 その他	HP上 その他	HP上 その他	有	1.専門医としての資格を辞退したとき。 2.資格更新の申請をおこなわなかったとき。 3.資格更新が認められなかったとき。 4.本会正会員としての資格を喪失したとき。 5.日本国の医師の資格を喪失したとき。
46	有	その他	その他	その他	有	失踪宣告、提出文書の虚偽、医師免許の喪失、学会退会、専門医としての対面をけなす行為
47	有	HP上 その他	無	その他	有	学会退会時登録簿より氏名抹消(認定証返還)
48	有	HP上 その他	その他	その他	有	1. 1) 集中治療専門医が自ら辞退したとき。 2) 日本集中治療医学会会員の資格を喪失したとき。 3) 集中治療専門医の更新手続きが行われなかったとき。 2. 集中治療専門医として不適当と認められたとき、会長は審査委員会、理事会の議を経て、集中治療専門医の認定を取り消すことができる。
49	有	HP上	無	無	無	
50	有	準備中	準備中	準備中	検討中	検討中
51	有	HP上 その他	その他	その他	有	日本臨床薬理学会認定医制度規則(添付資料)第7章第16条に明記。
52	有	HP上 その他	無	HP上 その他	有	(名簿からの削除等) 第15条 理事長は、専門医が次の各号のいずれかの理由に該当するときは、専門医名簿から当該専門医に関する事項を削除するものとする。 一、別に定める方法により専門医登録の削除の申し出があったとき 二、専門医名簿の登録を更新しなかったとき 三、専門医としてふさわしくない行為があったとき 四、会員でなくなったとき 五、医師でなくなったとき ・前項第2号及び第3号に係る委員会及び理事会の議は、それぞれ出席者の3分の2以上を要するものとする。 ・第1項第3号、第4号及び第5号の事由により専門医名簿から削除された者は、専門医資格を喪失したものとみなす

学会として専門医・認定医の定数枠を認定することの是非	賛成の場合
反対	賛成、反対の種々の意見があるが、現時点では適正数についての試算はできないし、それに見合うだけの具体的な根拠が見当たらないので反対である。今後、専門医資格を取得したことによるメリットが明確になれば、賛成と言う意見は少なくない。
無	
	この件に関しましては、学会内で未だ討議されておりません。
反対	賛成、反対の種々の意見があるが、現時点では適正数についての試算はできないし、それに見合うだけの具体的な根拠が見当たらないので反対である。今後、専門医資格を取得したことによるメリットが明確になれば、賛成と言う意見は少なくない。
検討中	定数枠を設けるか否かの検討作業に入っているところであるので、学会としては現在のところ賛成とも反対とも言えない。
反対	
反対	
反対	
反対	検討。将来は必要かと考える。
反対	
未定	
反対	
反対	
反対	
反対	
反対	
検討中	
反対	
反対	